



平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社sMedio

コード番号 3913 URL <http://www.smedio.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 田中 俊輔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレートコントロール本部長 (氏名) 中村 嘉伸

TEL 03-5299-9300

四半期報告書提出予定日 平成27年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	339	—	106	—	99	—	58	—
26年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 60百万円 (—%) 26年12月期第1四半期 1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年12月期第1四半期	37.27	31.95
26年12月期第1四半期	—	—

(注) 平成26年3月期第1四半期については、業績開示を行っていないため、平成26年12月期第1四半期の記載及び平成27年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率の記載はしていません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年12月期第1四半期	1,596	1,337	83.7	773.93
26年12月期	1,287	886	68.9	568.60

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 1,337百万円 26年12月期 886百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	570	—	135	—	119	—	81	—	49.17
通期	1,228	25.3	316	59.3	301	△1.0	196	△3.4	116.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年12月期1Q	1,727,728 株	26年12月期	1,597,728 株
27年12月期1Q	91 株	26年12月期	38,491 株
27年12月期1Q	1,559,237 株	26年12月期1Q	— 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想など将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

なお、当社は、前第1四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っていません。

① 売上高の分析

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、基調として企業部門に改善がみられなど、緩やかな回復基調が続いています。昨年度の3月にWindows XPのサポート停止に伴う需要の先食いによるPC出荷台数の減少にも回復基調が見られはじめております。

当社の業績も概ね好調となり、特に北米での売上が大きく貢献しております。売上高は339,549千円と昨年のいずれの四半期と比較しても最高売上となりました。

売上形態別では、ライセンス・ロイヤリティ収入が310,638千円、保守サービス・サポート収入が20,518千円、受託開発収入が8,392千円でした。

② 販売費及び一般管理費、営業利益の分析

当第1四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費は96,242千円、営業利益は106,257千円となりました。

③ 営業外損益、経常利益の分析

当第1四半期連結累計期間における営業外収益は4,663千円、営業外費用は11,671千円、経常利益は99,249千円となりました。

④ 当期純利益の分析

当第1四半期連結累計期間における四半期純利益は58,110千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産・負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりです。

① 流動資産

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は1,477,886千円であり、前連結会計年度と比べ317,904千円増加しました。これは主に現金及び預金の増加312,619千円によるものであります。なお主な構成は、現金及び預金が1,327,752千円と大部分を占めております。

② 固定資産

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は、119,057千円であり、前連結会計年度と比べ8,191千円減少しました。これは、主にソフトウェアが9,384千円減少したためであります。

③ 流動負債

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、206,020千円であり、前連結会計年度と比べ118,663千円減少しました。これは、主に未払法人税等が92,690千円減少したためであります。

④ 固定負債

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は、53,854千円であり、前連結会計年度と比べ22,107千円減少しました。これは、主にロイヤリティに係る長期前受収益が流動負債の前受収益へ振替られたことにより22,117千円減少したためであります。

⑤ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産の合計は1,337,069千円であり、前連結会計年度と比べ450,483千円増加しました。これは主に平成27年3月26日付けで行われた公募増資により資本金が150,696千円増加し、資本剰余金が192,901千円増加したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(1) 連結売上高

平成27年12月期の連結売上高については、前年実績と比較し、25.3%増加の1,228百万円を見込んでおります。

連結売上高の見込みは、売上の形態別に、受託開発は、今後の受注状況を勘案し、主にブルーレイソフトウェアの4K映像対応等に関する新規開発の受注を見込み、前年実績比716.7%増加の110百万円、ライセンス収入は、得意先の当社製品が搭載されている機器の過去の出荷実績を勘案した上で、今後の既存得意先の出荷予想を、また、新たな得意先の獲得による製品出荷増加をおおよそ30%程度見込んだ上で、得意先別製品別に販売金額予想を積み上げております。特にワ

イヤレスコネクティビティに関連する新製品の搭載が年間を通じて寄与することなどを見込み18.5%増加の1,039百万円、保守メンテナンスの収入は、過去に締結した契約の満了などにより11.4%減少の78百万円を見込んでおります。

(2) 連結営業利益

当社グループの売上原価及び製造原価は、その主な経費が、開発活動により発生する人件費、外注費並びに販売に伴い発生する他のソフトウェアライセンスへ支払うロイヤリティより構成されております。人件費に関しましては、ソフトウェア開発人員の当連結会計年度の人員構成に基づき、予定昇給率と過去の支給実績を加味した結果を積み上げております。また外注費及び支払ロイヤリティに関しましては、売上予算に対応させ販売製品毎に見積額を積み上げ計算しております。結果、売上原価は、24.8%増加の510百万円を見込んでおります。

当社グループの販売費及び一般管理費は、その主な構成要因となります人件費に関して、当年度の人員計画に基づき、予定昇給率を加味して積み上げ計算しております。また、他の経費は、過去の実績に当年度の計画を加味し、経費の形態毎に見積もり計上しております。結果、販売費及び一般管理費は、7.9%増加の401百万円を見込んでおります。

連結営業利益は、前年実績比59.3%増加の316百万円を見込んでおります。

(4) 連結経常利益

当社グループ会社の営業外費用は、今年度3月の東京証券取引所マザーズ市場への上場に伴う諸経費を上場準備費用並びに株式交付費として15百万円を見込んでおります。

結果、連結経常利益は、前年実績比△1%の301百万円を見込んでおります。

(5) 連結当期純利益

以上の結果、連結当期純利益は、前年実績比△3.4%の196百万円を見込んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)
税金費用の計算 税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,015,134	1,327,752
売掛金	17,587	27,439
たな卸資産	56,064	53,767
その他	71,341	69,072
貸倒引当金	△146	△146
流動資産合計	1,159,982	1,477,886
固定資産		
有形固定資産	9,496	9,540
無形固定資産	67,338	59,155
投資その他の資産	50,414	50,361
固定資産合計	127,249	119,057
資産合計	1,287,231	1,596,944

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	38,102	38,380
未払法人税等	132,362	39,671
前受収益	87,956	98,204
賞与引当金	-	587
その他	66,263	29,176
流動負債合計	324,683	206,020
固定負債		
長期前受収益	73,296	51,179
資産除去債務	2,250	2,259
その他	414	415
固定負債合計	75,961	53,854
負債合計	400,645	259,874
純資産の部		
株主資本		
資本金	254,652	405,348
資本剰余金	260,929	453,830
利益剰余金	395,755	453,865
自己株式	△46,934	△112
株主資本合計	864,403	1,312,932
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	22,182	24,137
その他の包括利益累計額合計	22,182	24,137
純資産合計	886,585	1,337,069
負債純資産合計	1,287,231	1,596,944

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
売上高	339,549
売上原価	137,049
売上総利益	202,500
販売費及び一般管理費	96,242
営業利益	106,257
営業外収益	
受取利息	163
為替差益	4,499
営業外収益合計	4,663
営業外費用	
株式交付費	3,097
上場準備費用	8,573
営業外費用合計	11,671
経常利益	99,249
税金等調整前四半期純利益	99,249
法人税等	41,139
少数株主損益調整前四半期純利益	58,110
四半期純利益	58,110

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)	
当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	
少数株主損益調整前四半期純利益	58,110
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	1,954
その他の包括利益合計	1,954
四半期包括利益	60,065
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	60,065
少数株主に係る四半期包括利益	-

- (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成 27年 1月 1日 至 平成27年 3月31 日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、平成27年3月26日付にて、公募による新株式の発行及び公募による自己株式の処分を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、資本金および資本剰余金がそれぞれ150,696千円増加、自己株式が46,821千円減少し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が405,348千円、資本剰余金が453,830千円、自己株式が△112千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)

当社グループは、ソフトウェア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。